

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名									
<p>1 安心で希望に満ちた暮らしの創造</p> <p>【施策1】家族や地域の強い絆が息づく地域づくり</p> <p>施策1 - 安心して住み続けられる「すまいる」の確保</p>	6,847,815	5,790,911	<p>1 災害関連地域防災がけ崩れ対策事業</p> <p>熊本地震により発生した小規模ながけ崩れや擁壁崩壊等の被害が生じた箇所における市町村の対策事業について、熊本市京町1丁目(その1)他195カ所に補助し、住民の暮らし再建に向けた取組みを支援した。</p> <p>2 危険地区からの移転促進事業・がけ地近接等危険住宅移転事業</p> <p>土砂災害から県民の生命・身体を守るため、土砂災害特別警戒等区域内の居住者に対し、住宅の撤去及び土砂災害警戒区域等外への移転を支援した。</p> <table border="1" data-bbox="922 662 1883 810"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>危険地区からの移転促進事業(砂防課)</td> <td>15,775</td> <td>熊本市 他5件</td> </tr> <tr> <td>危険地区からの移転促進事業・がけ地近接等危険住宅移転事業(建築課)</td> <td>14,083</td> <td>玉名市 他5件</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 住宅耐震化支援事業</p> <p>(1) 住宅耐震化に対する助成</p> <p>全ての市町村において、耐震診断を受けることができるよう市町村を支援しており、平成29年3月から平成31年3月までに耐震診断士の派遣に3,174件(熊本市2,081件を含む)の申込みがあった。</p> <p>(2) 耐震診断技術者の育成</p> <p>木造住宅の耐震診断に関する技術者育成のための講習会(80人参加)を実施した。</p> <p>4 宅地耐震化推進事業</p> <p>(1) 市町村への指導助言</p> <p>熊本地震で被災した宅地の復旧を行うため、市町村が実施する宅地耐震化推進事業について、技術的な支援を実施した。</p> <p>(2) 大規模盛土造成変動予測調査の実施</p> <p>熊本地震で受けた被害を踏まえ、今後起こりうる大地震の被害を軽減するため、大規模盛土造成地の位置や規模を示したマップについて、県内34市町村分を公表した。(熊本市は別途公表)</p>	事業名	決算額	内 容	危険地区からの移転促進事業(砂防課)	15,775	熊本市 他5件	危険地区からの移転促進事業・がけ地近接等危険住宅移転事業(建築課)	14,083	玉名市 他5件	<p>砂防費のうち P328 ~ P329</p> <p>砂防費のうち P328 ~ P329</p> <p>建築指導費のうち P316 ~ P317</p> <p>建築指導費のうち P316 ~ P317</p>
事業名	決算額	内 容											
危険地区からの移転促進事業(砂防課)	15,775	熊本市 他5件											
危険地区からの移転促進事業・がけ地近接等危険住宅移転事業(建築課)	14,083	玉名市 他5件											

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名
(施策1 - 安心して住み続けられる「すまい」の確保)			<p>5 災害公営住宅整備受託事業 県全体で、12市町村1,715戸の災害公営住宅の整備を計画している中で、市町村によっては、技術職員が少なく、災害公営住宅整備の遅れが懸念されるため、市町村が希望する場合に県と市町村で協定を締結し、県受託で災害公営住宅の整備を行った。 ・受託実績：宇土市25戸、美里町10戸、大津町74戸、南阿蘇村28戸、甲佐町52戸 計189戸</p> <p>6 住宅再建支援(二重ローン対策)事業 熊本地震で被災した住宅再建のため二重ローンを抱える被災者に対して、既存の住宅債務の利子相当額の補助を行った。 ・交付件数：交付決定53件</p>	住宅建設費のうち P343 ~ P344
<p>2 未来へつなぐ資産の創造 【施策4】災害に負けない基盤づくり 施策4 - 幹線道路ネットワーク等の復旧・強靱化</p>	17,106,494	16,001,527	<p>1 リダンダンシーの確保やネットワークのミッシングリンクの解消</p> <p>(1) 九州中央自動車道 幹線道路ネットワークの横軸となる九州中央自動車道において、平成30年12月に小池高山～山都中島西間を開通させるとともに、山都中島西～矢部間の整備を促進した。また、本路線のアクセス道の整備を推進した。</p> <p>(2) 南九州西回り自動車道 幹線道路ネットワークの縦軸となる南九州西回り自動車道において、平成31年3月に津奈木～水俣間を開通させるとともに、水俣～県境間の整備を促進した。</p> <p>(3) 中九州横断道路 幹線道路ネットワークの横軸となる中九州横断道路において、平成30年6月に滝室坂トンネルに本格着手するなど工事等を促進した。また、熊本～大津間については、事業化に向けた環境影響評価及び都市計画手続きを進めた。</p> <p>(4) 熊本天草幹線道路事業 幹線道路ネットワークの横軸となる熊本天草幹線道路において、平成30年5月に国道266号三角大矢野道路を開通させるとともに、国道324号本渡道路の整備を推進した。また、国施行区間の熊本宇土道路及び宇土道路の整備を促進した。</p> <p>2 直轄道路災害復旧事業 国道57号北側復旧ルートが平成31年2月に全線で貫通。国道325号阿蘇大橋ルート(直轄代行業業)とともに、令和2年度開通に向け、工事を促進した。また、県道熊本高森線依山ルート(直轄代行業業)については、令和元年秋頃的全線復旧完了に向けて工事を促進した。</p>	<p>道路橋りょう総務費のうち P318 ~ P320</p> <p>道路新設改良費のうち P321 ~ P323</p> <p>河川等補助災害復旧費のうち P395 ~ P397</p>

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																		
施策4 - 地域を支える公共交通網の復旧・整備	3,339,295	1,933,818	1 砂防事業 国道57号線やJ R豊肥本線の全線復旧に向けて国等へ働きかけるとともに、沿線斜面の安定対策等を国等と連携して実施した。 <table border="1" data-bbox="922 368 1883 517"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直轄災害関連事業負担金(熊本地震分)</td> <td>1,359,073</td> <td>阿蘇大橋地区、阿蘇山直轄砂防</td> </tr> <tr> <td>砂防激甚災害対策特別緊急事業</td> <td>574,745</td> <td>立野川1 他3カ所</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名等	直轄災害関連事業負担金(熊本地震分)	1,359,073	阿蘇大橋地区、阿蘇山直轄砂防	砂防激甚災害対策特別緊急事業	574,745	立野川1 他3カ所	砂防費のうち P328 ~ P329									
事業名	決算額	箇所名等																				
直轄災害関連事業負担金(熊本地震分)	1,359,073	阿蘇大橋地区、阿蘇山直轄砂防																				
砂防激甚災害対策特別緊急事業	574,745	立野川1 他3カ所																				
施策4 - 社会資本等の強靱化	100,425,629	65,094,492	1 橋りょう補修事業 県管理の道路橋において、耐震補強及び老朽化対策を実施した。 緊急輸送道路上の耐震対策を進めるとともに、老朽化対策として、橋りょう長寿命化修繕計画に基づく定期点検や予防保全的な修繕を行った。 <table border="1" data-bbox="922 699 1883 847"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路施設保全改築費(橋りょう補修分)</td> <td>1,952,088</td> <td>国道501号(菜切川橋)他116カ所</td> </tr> <tr> <td>単県橋りょう補修費</td> <td>440,444</td> <td>国道219号(第三築地橋)他82カ所</td> </tr> </tbody> </table> 2 道路災害防除事業等 熊本地震を受け、道路における災害を未然に防止し、道路防災機能を強化するため、平成8年度から実施している道路防災総点検における点検箇所や落石の実績がある箇所等、緊急性の高い箇所について、落石や斜面崩壊等に対する防災対策を行った。 <table border="1" data-bbox="922 995 1883 1110"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単県道路災害防除費</td> <td>534,364</td> <td>益城矢部線(御船町)他41カ所</td> </tr> <tr> <td>道路施設保全改築費(道路災害防除分)</td> <td>1,321,304</td> <td>国道267号(人吉市)他42カ所</td> </tr> </tbody> </table> 3 街路整備事業費 都市内(熊本市を除く)道路の交通円滑化及び良好な市街地空間の形成を図るとともに、災害時の避難や救急活動のために、街路事業を推進した。 4 都市公園整備事業費 県民総合運動公園他3公園・緑地について、利用者が安全に安心して都市公園を利用できるよう、「熊本県公園施設長寿命化計画」に基づき老朽施設の改修・更新等を計画的に実施し、公園機能の維持及び充実を図った。	事業名	決算額	箇所名	道路施設保全改築費(橋りょう補修分)	1,952,088	国道501号(菜切川橋)他116カ所	単県橋りょう補修費	440,444	国道219号(第三築地橋)他82カ所	事業名	決算額	箇所名	単県道路災害防除費	534,364	益城矢部線(御船町)他41カ所	道路施設保全改築費(道路災害防除分)	1,321,304	国道267号(人吉市)他42カ所	道路新設改良費のうち P321 ~ P323 橋りょう維持費のうち P323 道路維持費のうち P320 ~ P321 道路新設改良費のうち P321 ~ P323 街路事業費のうち P339 ~ P340 都市公園費のうち P340 ~ P341
事業名	決算額	箇所名																				
道路施設保全改築費(橋りょう補修分)	1,952,088	国道501号(菜切川橋)他116カ所																				
単県橋りょう補修費	440,444	国道219号(第三築地橋)他82カ所																				
事業名	決算額	箇所名																				
単県道路災害防除費	534,364	益城矢部線(御船町)他41カ所																				
道路施設保全改築費(道路災害防除分)	1,321,304	国道267号(人吉市)他42カ所																				

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名															
(施策4 - 社会資本等の強靱化)			5 流域下水道建設事業 公共用水域の水質保全及び生活環境の改善に資するため、流域別下水道整備総合計画に基づき、県内3カ所の流域下水道の整備を行った(11市町村)。 うち、下水道施設を計画的かつ効率的に管理するストックマネジメント計画に基づく処理場の改築更新工事を全ての流域下水道において実施した。また、熊本北部流域下水道においては処理場及び幹線管渠の耐震対策工事等も実施し、八代北部流域下水道においては幹線管渠の耐震対策工事と宮原処理区のポンプ場等の詳細設計を実施した。	熊本北部流域下水道建設費(熊本県流域下水道事業特別会計)のうち P474 ~ P475 球磨川上流流域下水道建設費(同上)のうち P477 八代北部流域下水道建設費(同上)のうち P479 ~ P480 環境整備費のうち P206 ~ P208															
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>箇所名</th> <th>決算額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>熊本北部流域</td> <td>44,150</td> <td>処理場の改築更新・耐震対策工事及び幹線管渠の耐震対策工事並びに処理場の改築更新設計</td> </tr> <tr> <td>球磨川上流流域</td> <td>323,349</td> <td>処理場の改築更新工事</td> </tr> <tr> <td>八代北部流域</td> <td>87,381</td> <td>処理場の改築更新工事及び幹線管渠の耐震対策工事、並びに宮原処理区ポンプ場等詳細設計</td> </tr> </tbody> </table>		箇所名	決算額	内 容	熊本北部流域	44,150	処理場の改築更新・耐震対策工事及び幹線管渠の耐震対策工事並びに処理場の改築更新設計	球磨川上流流域	323,349	処理場の改築更新工事	八代北部流域	87,381	処理場の改築更新工事及び幹線管渠の耐震対策工事、並びに宮原処理区ポンプ場等詳細設計			
箇所名	決算額	内 容																	
熊本北部流域	44,150	処理場の改築更新・耐震対策工事及び幹線管渠の耐震対策工事並びに処理場の改築更新設計																	
球磨川上流流域	323,349	処理場の改築更新工事																	
八代北部流域	87,381	処理場の改築更新工事及び幹線管渠の耐震対策工事、並びに宮原処理区ポンプ場等詳細設計																	
			6 浄化槽整備事業 公共用水域の水質保全・生活環境の改善及び大規模災害時の汚水処理機能の長期停止を防止するため、浄化槽設置者に補助を行っている市町村に対し補助を行った。また、市町村が設置主体となって行う浄化槽の整備推進事業に対して、事業の翌年度に事業費の6.5%を交付し、さらに、国庫補助対象とならない事業(10基未満)に対しては、事業費の1/6を当年分として補助することにより、浄化槽整備を促進した。 また、単独処理浄化槽又はくみ取便所から合併処理浄化槽へ転換した場合、浄化槽設置整備事業に加えて、浄化槽の設置に要する経費の2割に相当する額を基準額として市町村が助成する場合に、その1/2を上乗せ補助し合併処理浄化槽への転換を促進した。																
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浄化槽設置整備事業(個人設置型)</td> <td>180,386</td> <td>熊本市 他33市町村1,710基</td> </tr> <tr> <td>浄化槽市町村整備推進事業交付金(市町村設置型)</td> <td>12,706</td> <td>玉名市 他8市町村220基</td> </tr> <tr> <td>市町村設置型浄化槽整備促進事業</td> <td>837</td> <td>八代市 他1町6基</td> </tr> <tr> <td>合併処理浄化槽整備促進事業</td> <td>23,340</td> <td>熊本市 他14市町村328基</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	内 容	浄化槽設置整備事業(個人設置型)	180,386	熊本市 他33市町村1,710基	浄化槽市町村整備推進事業交付金(市町村設置型)	12,706	玉名市 他8市町村220基	市町村設置型浄化槽整備促進事業	837	八代市 他1町6基	合併処理浄化槽整備促進事業	23,340	熊本市 他14市町村328基	
事業名	決算額	内 容																	
浄化槽設置整備事業(個人設置型)	180,386	熊本市 他33市町村1,710基																	
浄化槽市町村整備推進事業交付金(市町村設置型)	12,706	玉名市 他8市町村220基																	
市町村設置型浄化槽整備促進事業	837	八代市 他1町6基																	
合併処理浄化槽整備促進事業	23,340	熊本市 他14市町村328基																	

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																											
(施策4 - 社会資本等の強靱化)			7 河川等災害復旧事業等 平成28年熊本地震や平成28年から平成30年に発生した豪雨出水により被災した公共土木施設 の早期復旧を図るため、復旧工事を推進した。	河川等補助災害復旧 費のうち P 395 ~ P 397																											
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年発生河川等補助災害復旧費</td> <td>8,481,618</td> <td>岩野川 他404カ所</td> </tr> <tr> <td>過年発生河川等補助災害復旧費</td> <td>10,236,895</td> <td>木山川 他514カ所</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名	現年発生河川等補助災害復旧費	8,481,618	岩野川 他404カ所	過年発生河川等補助災害復旧費	10,236,895	木山川 他514カ所																			
			事業名	決算額	箇所名																										
			現年発生河川等補助災害復旧費	8,481,618	岩野川 他404カ所																										
			過年発生河川等補助災害復旧費	10,236,895	木山川 他514カ所																										
			8 河川改修事業等 生命・財産の保全や産業の発展に寄与するために、水害常襲地の解消を目的に治水施設の効 率的整備を図り、河川環境に配慮しながら河川改修を推進した。 併せて、洪水災害等に対する警戒・避難活動を支援するため、浸水想定図作成や危機管理型 水位計の設置、防災情報システムの機器更新等に向けた基本設計を行うなどソフト対策の充実 を図った。 また、台風高潮に対する防災機能向上を図るため、海岸施設整備を推進した。	河川海岸総務費のうち P 324 ~ P 326 河川改良費のうち P 326 ~ P 328 海岸保全費のうち P 329 ~ P 330																											
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>河川改修事業費</td> <td>6,532,989</td> <td>大鞆川 他21河川</td> </tr> <tr> <td>直轄事業負担金</td> <td>3,693,877</td> <td>白川立野ダム 他14カ所</td> </tr> <tr> <td>単県河川改良費</td> <td>479,299</td> <td>浜戸川 他23河川</td> </tr> <tr> <td>河川等災害関連事業費</td> <td>760,119</td> <td>三王谷川 他2カ所</td> </tr> <tr> <td>単県河川等災害関連事業費</td> <td>2,012,033</td> <td>黒川 他323河川</td> </tr> <tr> <td>河川激甚災害対策特別緊急事業費</td> <td>2,561,904</td> <td>白川 他1河川</td> </tr> <tr> <td>海岸高潮対策事業費</td> <td>243,318</td> <td>荒尾海岸 他3海岸</td> </tr> <tr> <td>単県海岸保全費</td> <td>66,302</td> <td>野崎海岸 他7海岸</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名	河川改修事業費	6,532,989	大鞆川 他21河川	直轄事業負担金	3,693,877	白川立野ダム 他14カ所	単県河川改良費	479,299	浜戸川 他23河川	河川等災害関連事業費	760,119	三王谷川 他2カ所	単県河川等災害関連事業費	2,012,033	黒川 他323河川	河川激甚災害対策特別緊急事業費	2,561,904	白川 他1河川	海岸高潮対策事業費	243,318	荒尾海岸 他3海岸	単県海岸保全費	66,302	野崎海岸 他7海岸	
			事業名	決算額	箇所名																										
			河川改修事業費	6,532,989	大鞆川 他21河川																										
			直轄事業負担金	3,693,877	白川立野ダム 他14カ所																										
単県河川改良費	479,299	浜戸川 他23河川																													
河川等災害関連事業費	760,119	三王谷川 他2カ所																													
単県河川等災害関連事業費	2,012,033	黒川 他323河川																													
河川激甚災害対策特別緊急事業費	2,561,904	白川 他1河川																													
海岸高潮対策事業費	243,318	荒尾海岸 他3海岸																													
単県海岸保全費	66,302	野崎海岸 他7海岸																													

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																																				
(施策4 - 社会資本等の強靱化)			<p>9 砂防関係事業 県民の生命・財産を守るため、地震により発生した山腹崩壊等に対する災害関連緊急事業を実施するとともに、土石流、地すべり、がけ崩れに対する土砂災害防止施設を整備した。 また、戦略的な維持管理のための長寿命化計画の策定や土砂災害警戒区域等の指定促進及び各種情報の発信等による警戒避難体制の強化を図った。</p> <table border="1" data-bbox="913 448 1883 1043"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>災害関連緊急事業</td> <td>12,070,254</td> <td>三王谷川2 他52カ所</td> </tr> <tr> <td>直轄事業負担金</td> <td>245,526</td> <td>川辺川直轄砂防</td> </tr> <tr> <td>直轄災害関連事業負担金(熊本地震分)(再掲)(P133)に記載</td> <td>1,359,073</td> <td>阿蘇大橋地区、阿蘇山直轄砂防</td> </tr> <tr> <td>砂防事業</td> <td>3,601,114</td> <td>下川床谷 他70カ所</td> </tr> <tr> <td>地すべり対策事業</td> <td>234,343</td> <td>間所 他12カ所</td> </tr> <tr> <td>急傾斜地崩壊対策事業</td> <td>2,104,211</td> <td>下鶴A 他64カ所</td> </tr> <tr> <td>土砂災害警戒避難対策事業</td> <td>306,290</td> <td>基図作成 5,939カ所</td> </tr> <tr> <td>緊急改築事業</td> <td>809,785</td> <td>砂防設備2カ所、急傾斜施設6カ所、長寿命化計画策定 1式</td> </tr> <tr> <td>火山噴火警戒避難対策事業</td> <td>10,063</td> <td>阿蘇山噴火に起因する災害警戒避難対策</td> </tr> <tr> <td>砂防激甚災害対策特別緊急事業(再掲)(P133)に記載</td> <td>574,745</td> <td>立野川1 他3カ所</td> </tr> <tr> <td>地すべり激甚災害対策特別緊急事業</td> <td>214,067</td> <td>高野台 他1カ所</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名等	災害関連緊急事業	12,070,254	三王谷川2 他52カ所	直轄事業負担金	245,526	川辺川直轄砂防	直轄災害関連事業負担金(熊本地震分)(再掲)(P133)に記載	1,359,073	阿蘇大橋地区、阿蘇山直轄砂防	砂防事業	3,601,114	下川床谷 他70カ所	地すべり対策事業	234,343	間所 他12カ所	急傾斜地崩壊対策事業	2,104,211	下鶴A 他64カ所	土砂災害警戒避難対策事業	306,290	基図作成 5,939カ所	緊急改築事業	809,785	砂防設備2カ所、急傾斜施設6カ所、長寿命化計画策定 1式	火山噴火警戒避難対策事業	10,063	阿蘇山噴火に起因する災害警戒避難対策	砂防激甚災害対策特別緊急事業(再掲)(P133)に記載	574,745	立野川1 他3カ所	地すべり激甚災害対策特別緊急事業	214,067	高野台 他1カ所	砂防費のうち P328 ~ P329
事業名	決算額	箇所名等																																						
災害関連緊急事業	12,070,254	三王谷川2 他52カ所																																						
直轄事業負担金	245,526	川辺川直轄砂防																																						
直轄災害関連事業負担金(熊本地震分)(再掲)(P133)に記載	1,359,073	阿蘇大橋地区、阿蘇山直轄砂防																																						
砂防事業	3,601,114	下川床谷 他70カ所																																						
地すべり対策事業	234,343	間所 他12カ所																																						
急傾斜地崩壊対策事業	2,104,211	下鶴A 他64カ所																																						
土砂災害警戒避難対策事業	306,290	基図作成 5,939カ所																																						
緊急改築事業	809,785	砂防設備2カ所、急傾斜施設6カ所、長寿命化計画策定 1式																																						
火山噴火警戒避難対策事業	10,063	阿蘇山噴火に起因する災害警戒避難対策																																						
砂防激甚災害対策特別緊急事業(再掲)(P133)に記載	574,745	立野川1 他3カ所																																						
地すべり激甚災害対策特別緊急事業	214,067	高野台 他1カ所																																						
施策4 - 防災体制の充実・強化	52,400	23,977	<p>1 建築物防災対策推進事業 病院やホテルなどの大規模な建築物(要緊急安全確認大規模建築物)の耐震診断や改修工事費等を市町村を通じて補助した。 ・耐震診断 0件、改修設計 1件、改修工事 2件</p>	建築指導費のうち P316 ~ P317																																				
【施策5】地域の特性を活かした拠点・まち・観光地域づくり 施策5 - 熊本都市圏東部地域等における復興のまちづくり	8,397,167	3,841,555	<p>1 街路整備事業費のうち熊本高森線((都)益城中央線他1線) 熊本都市圏東部地域における復興のまちづくりの基盤となる主要幹線道路の交通円滑化や防災機能の向上等を目指し、県道熊本高森線((都)益城中央線他1線)の拡幅整備(2車線4車線化)に取り組んでおり、平成31年1月にモデル地区の先行整備に着手した。</p>	街路事業費のうち P339 ~ P340																																				

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名
(施策5 - 熊本都市圏東部地域等における復興のまちづくり)			2 土地区画整理事業 熊本都市圏東部地域の発展に資するよう、創造的復興のシンボルとなる災害に強いまちづくりの推進を図るため、益城町復興計画において町の都市拠点に位置付けられた木山地区の土地区画整理事業について、平成30年10月に事業計画決定の公告を行った。事業計画決定後、現地測量や換地設計に着手するとともに、用地先行取得を推進した。	土地区画整理費のうち P338 ~ P339
施策5 - 交通結節点の拠点性向上	2,882,727	2,122,354	1 連続立体交差事業 熊本駅利用者と地域住民の利便性向上や広域交流の拠点形成など、陸の玄関口としての魅力とにぎわい創出に向けた新熊本駅舎を平成31年3月に完成させた。 2 街路交通調査費 熊本都市圏都市交通マスタープランに示される将来像の実現のため、その実行計画となる熊本都市圏総合交通戦略(アクションプラン)を策定した。	都市計画総務費のうち P335 ~ P338 街路事業費のうち P339 ~ P340
施策5 - 持続可能な地域づくり	351,910	243,646	1 高齢者向け優良賃貸住宅供給促進事業 高齢社会に対応し、高齢者の住まいにふさわしいバリアフリー構造等を有し、ケアの専門家によるサービス付きの高齢者向け住宅の供給を促進するため、被災地や中山間地域等において住宅供給を行う民間事業者等に対し、助成を行った。 ・高齢者向け優良賃貸住宅家賃減額補助件数 26件 368戸(補助対象戸数) ・サービス付き高齢者向け住宅整備費補助件数 2件 21戸	住宅建設費のうち P343 ~ P344
【施策6】くまもとの誇りの回復と宝の継承 施策6 - 熊本城をはじめとした歴史・文化の再生・継承	44,020	42,699	1 アートポリス推進事業 アートポリス事業として実施した3市町(宇土市、宇城市、甲佐町)の災害公営住宅整備が完成した。また、日本財団との協働により被災した公民館を「みんなの家」として再建する事業を実施した。その他第23回アートポリス推進賞やこども建築塾を開催するなど、情報発信を行った。 2 鞠智城PR事業 全国的知名度及び歴史的認知度向上のため、首都圏シンポジウムを東京で開催、ラジオ番組を制作・放送した。 3 単県鞠智城PR事業 認知度向上のため、鞠智城キャラクター「ころう君(着ぐるみ)」を使ったキャラバン隊による各種イベントへの参加や、保育園・幼稚園、小学校等への訪問など県内外及び海外でのPRを行った。	土木総務費のうち P313 ~ P315 都市公園費のうち P340 ~ P341

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名												
施策6 - 阿蘇の草原など自然・景観の再生・継承	370,736	323,616	1 単県道路景観整備事業 地域の実情に即した環境再生・景観向上・緑化等事業を推進することで、次世代へと継承すべき豊かな自然環境の保全・再生を図るため、関係機関との協議や基本設計の実施並びに景観に配慮した街路樹の更新や防草対策等を実施した。 <table border="1" data-bbox="920 405 1883 483"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単県道路景観整備事業</td> <td>259,152</td> <td>熊本益城大津線(益城町)他12カ所</td> </tr> </tbody> </table> 2 景観アドバイザー事業 景観条例による技術的支援として、市町村や県土木部等の依頼に応じ、景観関係(景観・建築・デザイン・色彩設計等)の専門家を10件派遣した。 3 単県河川環境整備事業 沿道景観等の魅力化を図るため、坪井川遊水地の雑草繁茂対策を実施した。 <table border="1" data-bbox="920 663 1883 743"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単県河川環境整備費</td> <td>64,178</td> <td>坪井川</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名	単県道路景観整備事業	259,152	熊本益城大津線(益城町)他12カ所	事業名	決算額	箇所名	単県河川環境整備費	64,178	坪井川	道路維持費のうち P320 ~ P321 景観整備費のうち P317 ~ P318 河川改良費のうち P326 ~ P328
事業名	決算額	箇所名														
単県道路景観整備事業	259,152	熊本益城大津線(益城町)他12カ所														
事業名	決算額	箇所名														
単県河川環境整備費	64,178	坪井川														
3 次代を担う力強い地域産業の創造 【施策7】競争力ある農林水産業の実現 施策7 - 森林の再生と県産材の需要拡大による森林経営の強化	9,498	9,036	1 木造設計アドバイザー普及事業 「木造設計アドバイザー制度」を活用し、県内の地方公共団体が発注する公共建築物の設計にあたり、専門的な知識を持つ木造設計アドバイザーからの助言を設計に反映した。 2 くまもと型木造伝統構法普及促進事業 平成31年度からの普及啓発に向けて、部材実験及び課題検討等を行い、伝統木造建築物に係る熊本独自の設計指針(案)を策定した。	土木総務費のうち P313 ~ P315 建築指導費のうち P316 ~ P317												
【施策8】県経済を支える企業の再生・発展 施策8 - 新たな誘致戦略の推進	1,323,142	1,022,695	1 国道325号地域道路改築事業 県北部の工業団地や阿蘇くまもと空港へのアクセス向上及び定時性の確保を目的として、国道325号の4車線化整備を推進した。	道路新設改良費のうち P321 ~ P323												
【施策11】地域を支え次代を担う人材確保・育成 施策11 - 建設・交通分野の人材確保・育成	56,973	46,573	1 建設産業総合支援事業 (1) 建設業者新分野進出支援事業 県内建設業者の経営力強化のため、新分野(農林水産業、環境、福祉等)進出に係るマーケティング調査や技術の習得、販路開拓のための情報発信に要する経費の一部を補助した。 ・採択事業件数：2件	建設業指導監督費のうち P315 ~ P316												

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名
(施策11 - 建設・交通分野の人材確保・育成)			<p>(2) 建設業者法令遵守対策事業(営業所立入調査) 県警派遣職員を含む2名体制で建設業者の営業所等を訪問し、法令遵守指導を行った。 ・訪問件数：165件</p> <p>(3) 建設産業イメージアップ戦略事業 若年者の人材確保を図るため、行政、業界団体、教育機関が一体となった広報戦略を実施した。 ・小中学生向け広報誌「どぼくま新聞」の発行 ・中学生向け建設産業フェアの開催 ・高校生向けガイダンスの開催 ・魅力発信展示会の開催 ・イメージアップ動画放映への補助 ・高校生の現場見学への補助</p> <p>(4) 建設産業若手技術者等育成支援事業 若年者の人材育成を図るため、高校生や従業員の資格取得、研修、労働環境改善に要する経費の一部を補助した。 ・高校生の資格取得交通費支援：166名 ・高校生の小型車両系建設機械講習：314名 ・従業員の資格取得費補助：292名 ・従業員の労働環境改善費補助：21件</p> <p>(5) 建設産業若年技能者雇用促進事業 新たに若年者を雇用して認定訓練を実施する企業に対し、若年者の賃金の一部を補助した。 ・補助件数：21名</p> <p>(6) 建設産業入職支援事業 熊本県建設産業団体連合会が実施する県内建設業者の女性の交流会等実施に対し、その経費の一部を補助した。</p> <p>(7) 建設産業若手人材確保緊急対策事業 高校3年生を主な対象として、県内建設企業に特化した企業説明会「熊本県建設企業の魅力発見フェア」を開催した。</p>	

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名															
<p>4 世界とつながる新たな熊本の創造 【施策12】空港・港の機能向上によるアジアに開くゲートウェイ化 施策12 - 「大空港構想NextStage」に基づく阿蘇くまもと空港の復旧・機能拡充</p>	518,265	289,578	<p>1 国道443号・堂園小森線地域道路改築事業 阿蘇くまもと空港への定時性の確保を目的として、国道443号の4車線化整備と併せて県道堂園小森線の拡幅整備を推進した。</p>	<p>道路新設改良費のうち P321 ~ P323</p>															
<p>施策12 - 熊本港・八代港の海外展開拠点化</p>	5,802,713	4,485,024	<p>1 重要港湾改修事業等 (1) 八代港の整備 物流拠点としての更なる機能向上を図るため、新コンテナターミナルを供用開始するとともに、既設ガントリークレーンを移設し、リダンダンシーを確保した。 また、クルーズ拠点整備については、国、県及びRCLの3者合同で記者発表を行い、基本計画を公表した。国により平時はクルーズ船専用岸壁として使用する耐震強化岸壁の整備が促進され、県が整備する大型バス等の駐車エリアの造成工事に着手した。 (2) 熊本港の整備 熊本県 - 長崎県島原間の人流拠点としての機能回復に向け、フェリーターミナルの復旧工事が完成し、全面の供用を再開した。また、フェリー搭乗のための人道橋の本格復旧に合わせた展望デッキの拡張整備の設計に着手した。さらに、航路・泊地の埋没対策としての防砂堤の整備を促進した。 また、耐震強化岸壁の整備に向けて、国により技術的な検討が進められた。</p>	<p>港湾建設費のうち P333 ~ P334 施設管理費（熊本県港湾整備事業特別会計）のうち P441 ~ P443</p>															
<p>6 その他 (12) 有明海・八代海の再生</p>	323,820	136,924	<p>1 集落排水事業 公共用水域の水質保全及び農村・漁村地域の生活環境の改善に資するため、農業・漁業集落における生活排水処理施設について、市町村が主体となって行う整備に対して事業の翌年度に事業費の6.5%を交付することにより、集落排水施設整備を推進した。</p> <table border="1" data-bbox="920 1158 1883 1347"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業集落排水施設整備推進費</td> <td>5,356</td> <td>横島（玉名市）</td> </tr> <tr> <td>団体営農業集落排水事業費</td> <td>88,651</td> <td>東野（山鹿市）他27地区</td> </tr> <tr> <td>漁業集落排水施設整備後年交付金</td> <td>6,396</td> <td>佐伊津漁港（天草市）</td> </tr> <tr> <td>漁業集落排水施設整備事業費</td> <td>36,521</td> <td>佐伊津漁港（天草市）</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名	農業集落排水施設整備推進費	5,356	横島（玉名市）	団体営農業集落排水事業費	88,651	東野（山鹿市）他27地区	漁業集落排水施設整備後年交付金	6,396	佐伊津漁港（天草市）	漁業集落排水施設整備事業費	36,521	佐伊津漁港（天草市）	<p>土地改良費のうち P257 ~ P259 漁港建設管理費のうち P288 ~ P289</p>
事業名	決算額	箇所名																	
農業集落排水施設整備推進費	5,356	横島（玉名市）																	
団体営農業集落排水事業費	88,651	東野（山鹿市）他27地区																	
漁業集落排水施設整備後年交付金	6,396	佐伊津漁港（天草市）																	
漁業集落排水施設整備事業費	36,521	佐伊津漁港（天草市）																	